

MACROSS PLUS

©1994 ビックウエスト



DX 超合金

MACROSS PLUS
ADVANCED VARIABLE FIGHTER

YF-19

FULL SET PACK

DX超合金
YF-19 フルセットパック 取扱説明書

※画像はイメージです。



YF-19

MACROSS PLUS
ADVANCED VARIABLE FIGHTER
FULL SET PACK



MACROSS PLUS YF-19 ISAMU DYSON USE

MACROSS PLUS

『マクロスプラス』とは

次期主力戦闘機開発プロジェクト「スーパー・ノヴァ計画」、そして「シャロン・アップル事件」を描いたOVAシリーズ。試作可変戦闘機YF-19のテストパイロットとなったイサムは、旧友のガルド、ミュンと運命的な再会を果たす。



BATROID

FIGHTER

GERWALK

YF-19 SPEC

※ファイター形態

全長:18.62m 全高:3.94m
全幅:14.87m 空虚重量:8.75t
エンジン:新星/P&W/ロイス FF2200×2
推力:56,500kg×56,500kg×2(大気圏内瞬間最大)
最大速度:M5.1(高度10,000m)

※機体解説・データは、作品中のものです。

MACROSS PLUS YF-19 ISAMU DYSON USE

YF-19とは

MACROSS PLUS



次期全領域戦闘機開発プロジェクト「スーパー・ノヴァ計画」において、新星インダストリーが提示した試作機。アクティブステルス、ピンポイントバリアーシステム、単独フォールド機能など当時のVFとしては画期的な機能を採用。また、ファイター形態では全身翼とカナード翼を擁することで大気圏内の機動性を追及している。のちに「VF-19 エクスカリバー」として制式採用に至る。

スーパー・ノヴァ計画

AD2040年に実施された新統合軍次期主力機開発プロジェクト。基本性能の向上のほか、フォールド能力や高度なステルス性が求められた。



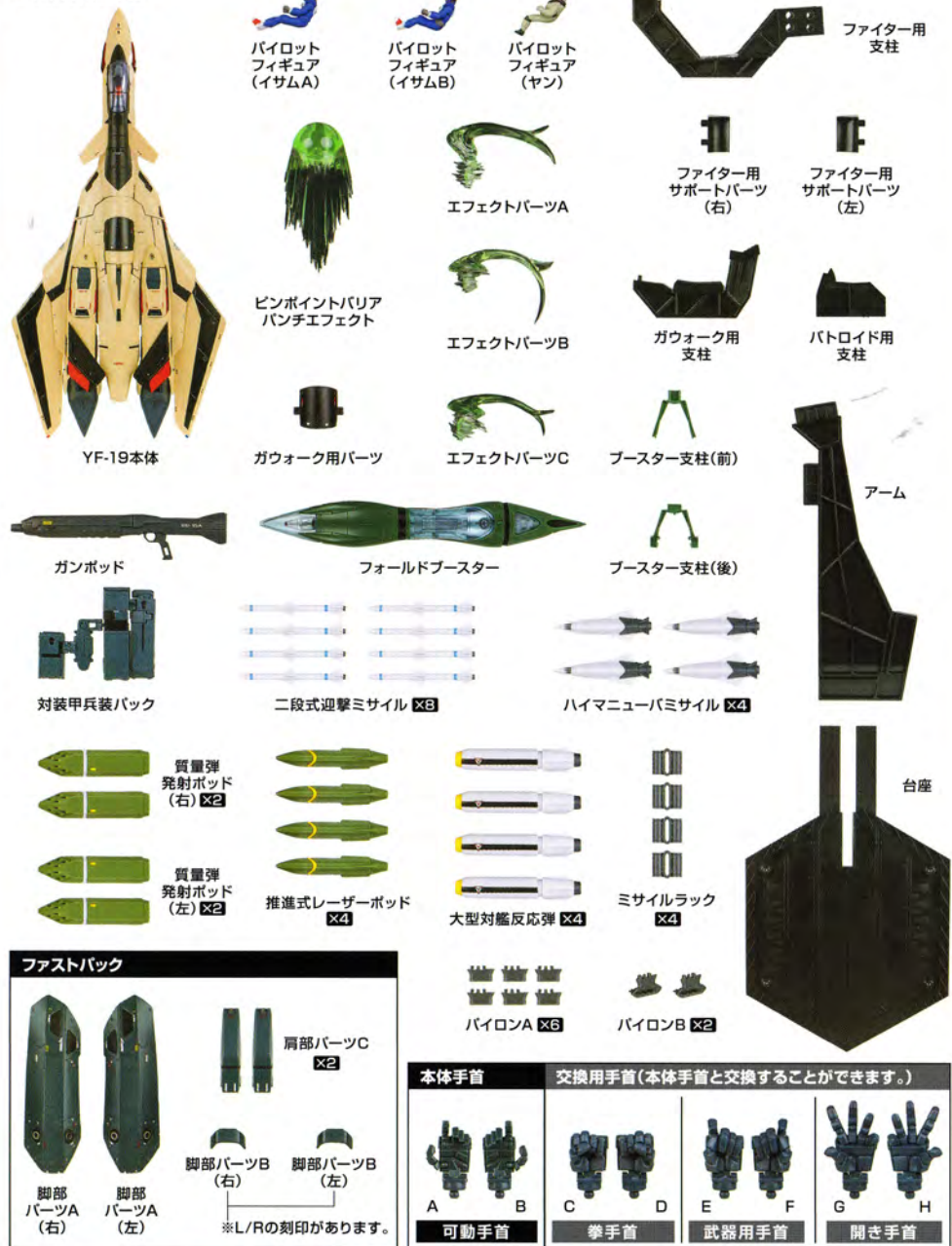
イサム・ダイソン

惑星エデン出身の新統合軍パイロット。24歳。階級は中尉。「ロイ・フォッカー勲章」を3度受章した凄腕だが、規律を軽んじる傾向にあり、上層部からは疎まれている。辺境惑星での戦闘任務に就いていたが、独断行動の繰り返しにより、左遷同然にニューエドワーズ基地に転属。YF-19のテストパイロットとなる。シャロン・アップル事件後、軍から離れ、民間軍事会社S.M.S所属となった。



セット内容

■取扱説明書(本書)



※本書の画像には一部従来品を使用していますが、同様の操作で変形できます。

注意 お買い上げのお客様へ 必ずお読みください。

- 本商品の対象年齢は15才以上です。対象年齢未満のお子様には絶対に与えないでください。
 - 小さな部品がありますので、小さなお子様がついて飲み込まないように注意してください。窒息などの危険があります。
 - 尖った部分や鋭い部分がありますので、取扱や保管場所に注意してください。思わぬケガをするおそれがあります。
 - 可動部の隙間には指などを入れないでください。はさまれてケガをするおそれがあります。
- 〈使用上の注意〉
- 本商品は精密に作られています。無理な力を加えたり、落としたりすると破損するおそれがあります。
 - 関節部分を曲げたり回転させたりする時に、無理に動かすと彩色がはかれるおそれがありますので注意してください。
 - 本商品を樹脂製のソファやシート、タイルなどの上に置かないでください。長時間接触していると色が移る場合があります。
 - 本体・部品を箱に戻す場合は、梱包材に包んでから戻してください。

矢印一覧 Arrow List



取り付けます。Attachable



取り外します。Removable



可動します。Movable

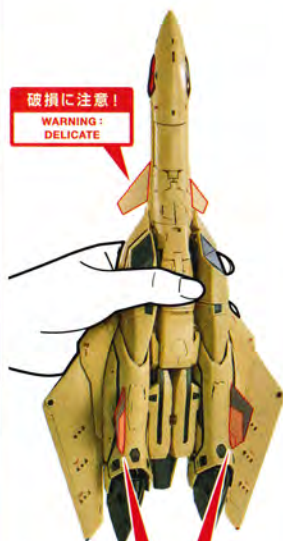
- 各パーツは取扱説明書(本書)の画像を参考に取り付けてください。■取扱説明書の画像には試作品を使用しております。
- 取扱説明書の画像と商品とは、多少異なりますのでご了承ください。

ファイター形態の組み立て方 ※箱に入った状態から始めます。

注意

▶変形時にパーツが他の部分に当たったり擦れたりすると、ボディの塗装がはがれるおそれがありますので注意してください。

※画像のように持って操作します。



破損に注意!
WARNING: DELICATE

破損に注意!
WARNING: DELICATE

破損に注意!
WARNING: DELICATE

1 前輪

- ①左右のハッチを引き出して、②開きます。
- ③上部ハッチを開きます。



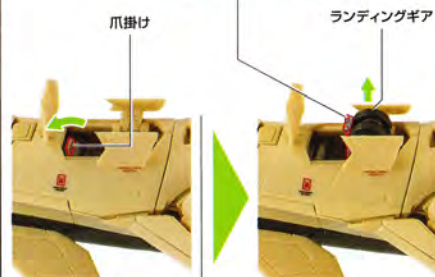
反対側も同様
SAME ON OTHER SIDE

◀機体底面画像▶

2

爪掛けを押すとランディングギアが引き出されます。

※カタパルトフックを持って引き出さないでください。



◀機体底面画像▶

3

ランディングギアを少しずつ引き出します。

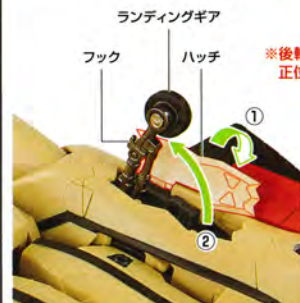
※カタパルトフックは可動します。



◀機体底面画像▶

4 後輪

- ①ハッチを開き、②フックを持ち上げて、ランディングギアを引き出します。



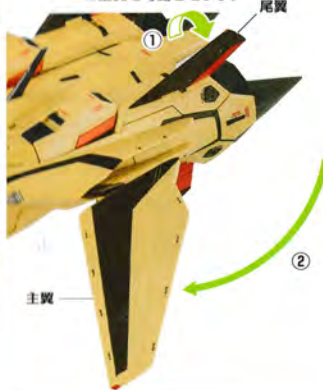
※後輪は斜めの状態が正位置です。

反対側も同様
SAME ON OTHER SIDE

◀機体底面画像▶

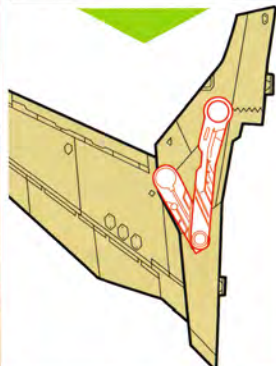
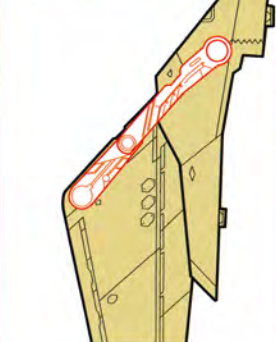
6

- ①尾翼を持ち上げます。※外側に開き過ぎると外れる場合がありますので注意してください。
- ②主翼を可動させます。



反対側も同様
SAME ON OTHER SIDE

※主翼は画像のアームが可動することで引き出すことができます。



6b

ガンポッドを砲身部分で少し曲げます。



ガンポッド

7

凹凸部を合わせてガンポッドを取り付けます。



凹部

凸部



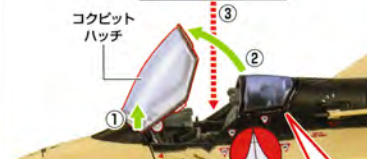
◀機体底面画像▶

8

コクピットハッチを画像の順番で開き、パイロットフィギュアを乗せます。



選択して取付
CHOOSE AND ATTACH



後部コクピットハッチを開き、パイロットフィギュア(ヤン)を乗せることができます。



9



※エアインテークのカバーは取り外すことができます。

反対側も同様
SAME ON OTHER SIDE



エアインテーク

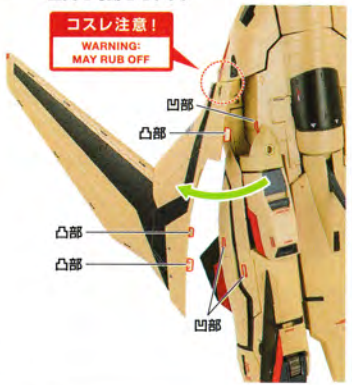
カバー

完成!!

「ディスプレイ」はP.19を参照

脚部ミサイルハッチ

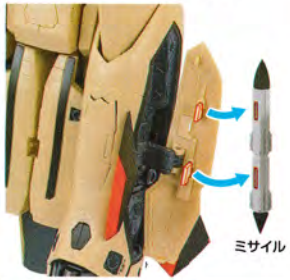
1 各凹部のロックを解除し、主翼を可動させます。



2 画像の順番で主翼を可動させて、ミサイルハッチを開きます。



3 ミサイルを取り外すことができます。



4 ミサイルハッチを開いた状態で主翼をもとに戻すことができます。



ガウォーク形態への変形 ※ファイター形態完成の状態から始めます。

注意

▶ 変形時にパーツが他の部分に当たったり擦れたりすると、ボディの塗装がはがれるおそれがありますので注意してください。

1 ※ガンポッドを取り外し、ランディングギアを収納します。各凹凸部のロックを解除し、主翼を可動させます。



2 主翼を前方へ回転させます。

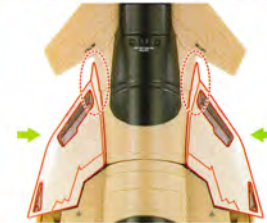


3 脚部のジョイントを解除して、もも付け根を軸に脚部を下ろします。



変形のポイント

※ファイター ▶ ガウォーク ▶ バトロイドの変形操作中、本体が崩れないように画像の部分を押さえて変形させると操作がしやすくなります。



※両脚部は画像の支点を中心として回転させます。

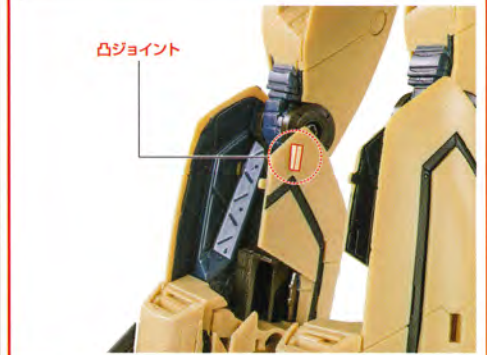
脚部のジョイント位置 ▶ 左脚



4 右脚 膝と足首を伸ばします。



凸ジョイント



5 右脚

尾翼を画像の順番で
たためます。



6 右脚

つま先とかかとを開きます。



7 右脚

内すねパネルを脚内部に
潜らせながらジョイント部を
合わせます。

ジョイント部



8 右脚

ふくらはぎの装甲を引き出します。

ツメかけ



9 左脚

左脚も 4 ~ 8 と同様に
変形させます。



10

膝と足首の角度を調節して、
本体を自立させます。

反対側も同様
SAME ON OTHER SIDE

※尾翼とかかとの干渉に
注意してください。



11

頭部側面パネルを開きます。

頭部側面パネル



14

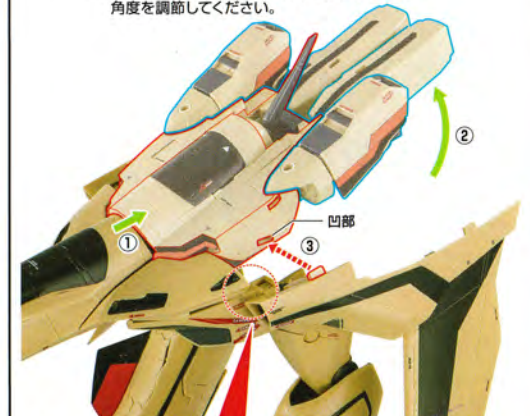
主翼を画像の位置まで戻します。



反対側も同様
SAME ON OTHER SIDE

15

- ①機体中央を後方に少し引き出します。
 - ②機体中央を少し持ち上げます。
 - ③下位置の凹部に主翼を取り付けます。
- ※主翼のジョイント位置が合うように機体中央の
角度を調節してください。



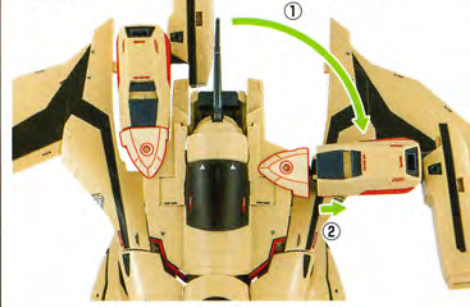
反対側も同様
SAME ON OTHER SIDE

コスレ注意!
WARNING: MAY RUB OFF
※干渉を避けながら
取り付けます。

16

- ①肩部を軸に腕部を
前方へ回転させて、
- ②肩のロックを解除
します。

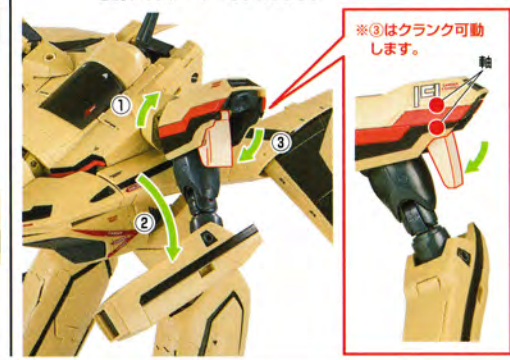
反対側も同様
SAME ON OTHER SIDE



17

- ①腕を少し前方に回転させます。
- ②腕部を下ろします。
- ③肩サイドアーマーを下ろします。

反対側も同様
SAME ON OTHER SIDE

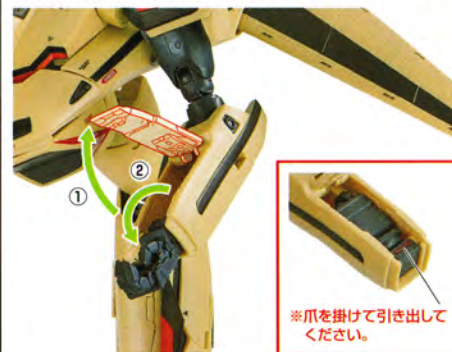


※③はクランク可動
します。

18

- ①腕部ハッチを開き、②手首を引き出します。

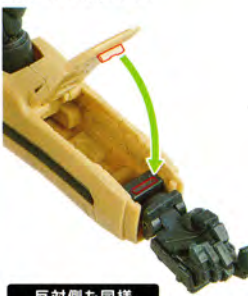
反対側も同様
SAME ON OTHER SIDE



※爪を掛けて引き出し
てください。

19

腕部ハッチを閉じます。



反対側も同様
SAME ON OTHER SIDE

20

シールドのカバー部を
スライドさせます。

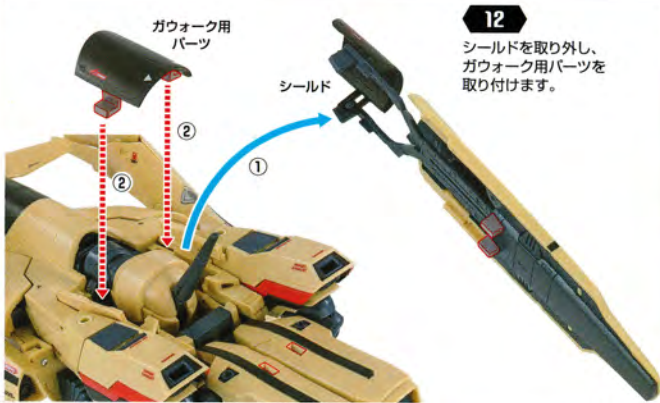


ガウォーク用
パーツ

シールド

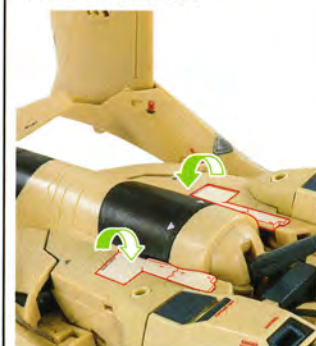
12

シールドを取り外し、
ガウォーク用パーツを
取り付けます。



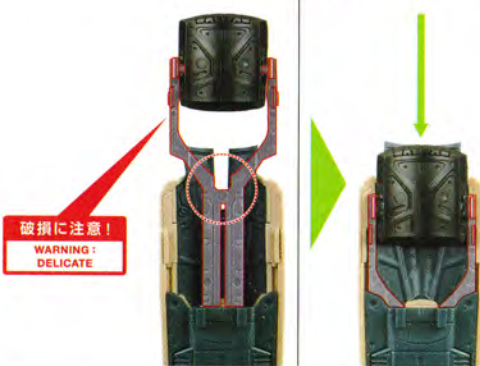
13

頭部側面パネルを閉じます。



21

カバー部を収納します。*画像部分を押してスライドさせてください。
カバー部を押すと破損するおそれがあります。



22

①手首を回転させます。
②シールドを取り付けます。



23

手首の凸部とガンポッドの凹部を合わせて握らせませす。



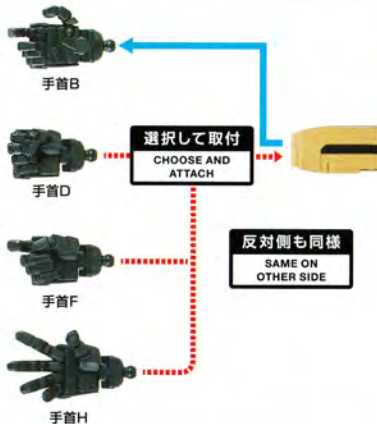
24

「ディスプレイ」はP.19を参照



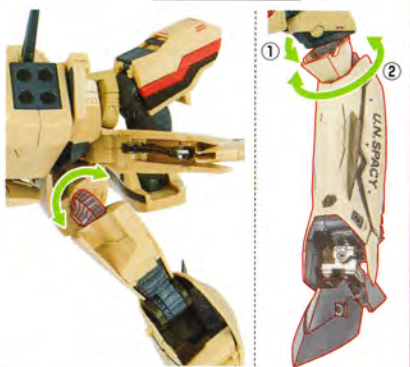
完成!!

手首の交換



※太ももと膝軸が回転可動します。

反対側も同様 SAME ON OTHER SIDE



バトロイド形態への変形

*ガウォーク形態完成の状態から始めます。

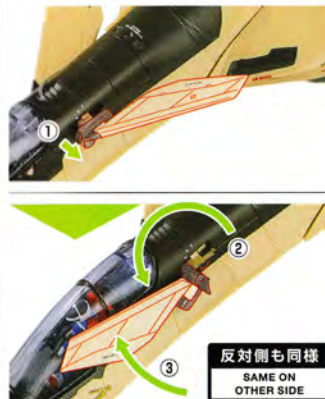
注意

変形時にパーツが他の部分に当たったり擦れたりすると、ボディの塗装がはがれるおそれがありますので注意してください。

*ガンポッドとシールドを取り外します。

1

カナード翼を引き出して、回転させます。



2

①腕部を後方へ回転させて、
②主翼のジョイントを外し、
③前方へ回転させます。



3

①頭部側面パネルを開き、
②ガウォーク用パーツを取り外します。



5

①機首下部パーツを下げて、
②機首を持ち上げます。



4

背骨フレーム後部を開きます。

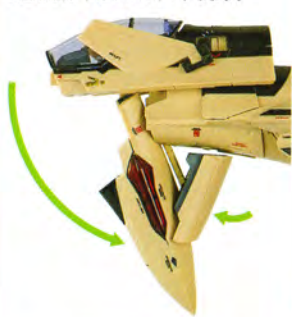


③膝と足首をまっすぐにして、
④膝を縮めます。



b

機首先端を下げてジョイントします。

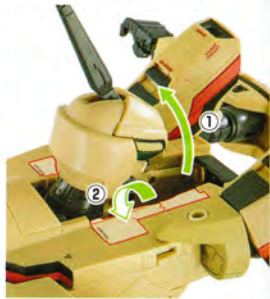


※2箇所の凹凸部を合わせてジョイントします。



7

①頭部を起こし、
②頭部側面パネルを閉じます。



8

①胸部を持ち上げます。
②背骨フレームを持ち上げます。



9

①背骨フレームをスライドさせます。
②腕部を前方へ回転させます。



10

①胸部プレートを前方にスライドします。
②胸部バルカン基部のプレートを起こします。

反対側も同様
SAME ON OTHER SIDE



11

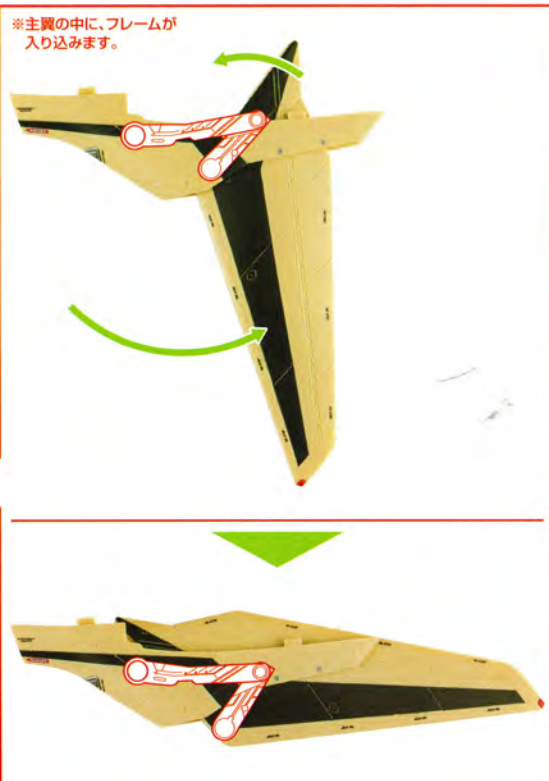
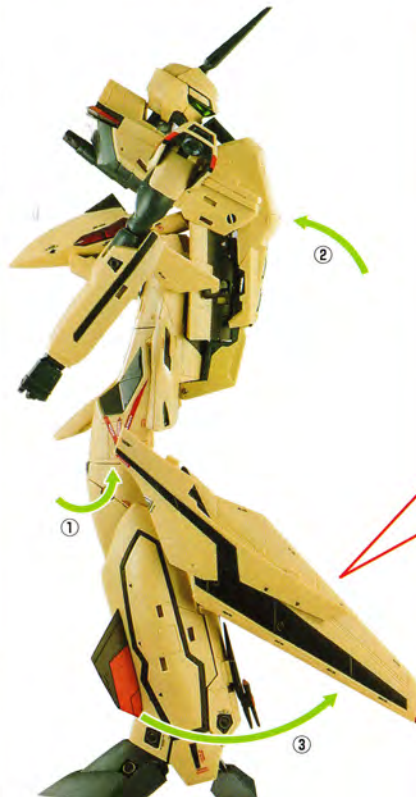
カナード翼を倒します。

反対側も同様
SAME ON OTHER SIDE



12

①太ももを真っ直ぐにして本体を立てさせます。
②胸部全体を機首の上にのせます。
※まだ、接続はしません。
③主翼を変形させて、画像の形にします。



13

カナード翼を後方へ回転させます。



14

背骨フレーム後部を閉じて、
機首の凸部で固定します。



15

①頭部を引き出して、
②首部台座を後方にスライドさせます。



16

機首先端に胸部をジョイントします。

胸部
機首先端



※胸部と機首先端下部を持ってジョイントしてください。
※画像のようになります。



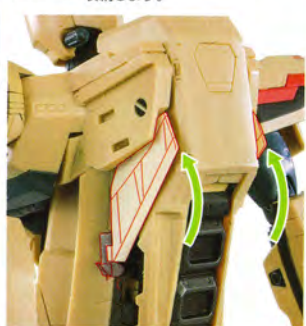
※機首側面のクリアパーツを押し、干渉を減らすことができます。

クリアパーツ



17

カナード翼を背中の際間に収納します。



18

頭部を回転させます。



19

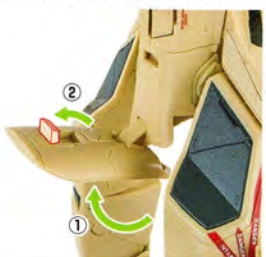
胸部バルカンを押し込みます。



反対側も同様
SAME ON OTHER SIDE

20

①腰フロントアーマーを起こして、
②ジョイントを起こします。



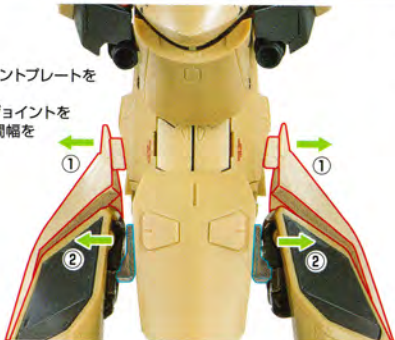
21

ジョイントします。



22

①脚部のジョイントプレートを解除します。
②脚部付け根ジョイントを引き出し、股間幅を広げます。



23

脚部のジョイントプレートを太ももから浮かせます。

反対側も同様
SAME ON OTHER SIDE

ジョイントプレート

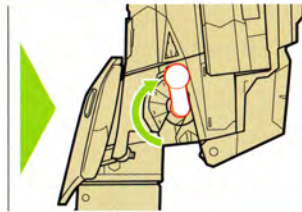
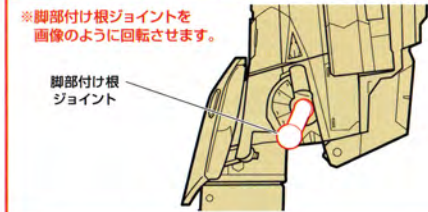


24

脚部を画像のように回転させて、脚部全体を上位置にセットします。

※脚部付け根ジョイントを画像のように回転させます。

脚部付け根ジョイント

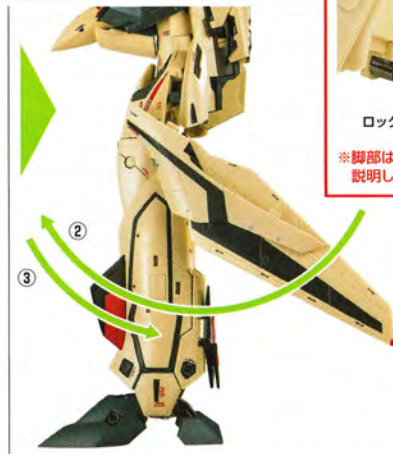
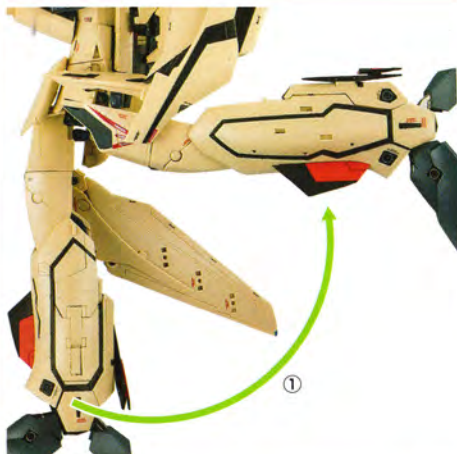


※ロックパーツ上辺に脚部付け根ジョイントを引っ掛けてロックします。
※ロックパーツはスプリングで引っ込めることができます。



ロックパーツ

※脚部は取り外した状態で説明しています。



※前頭部パーツを外し、バイザーを取り外すことができます。

前頭部パーツ



バイザー

25

●シールドとガンポッドを取り付けます。

「ディスプレイ」はP.19を参照



※腰部はひわり可動します。



バトロイド形態 → ファイター形態への逆変形

注意

▶ 変形時にパーツが他の部分に当たったり擦れたりすると、ボディの塗装はがれるおそれがありますので注意してください。

1

脚部付け根ジョイントを下位置にします。

※ロックパーツを引っ込みます。

脚部付け根ジョイント

2

カナード翼を下ろします。

3

①背骨フレーム後部を開きます。
②胸バルカンを伸ばします。
③機首と胸部を画像の位置まで起こします。

機首側面のクリアパーツのライン

胸バルカンのライン

4

胸部のみを画像の位置まで起こします。

ラインが揃います。

5

機首を持って画像の位置まで起こします。

b

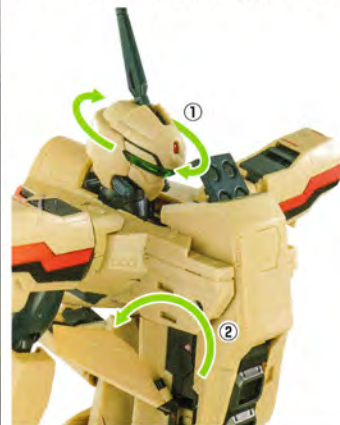
両側の胸バルカンを押さえながら、胸部を機首から外します。
※胸バルカンの外れに注意してください。
※外れたら、もとの位置に付け直してください。

※胸バルカンが機首側面のクリアパーツを乗り越えます。

▶ 各部の詳細な操作は、これまでの逆の手順で行ってください。

7

①頭部が後ろを向くように回転させます。
②カナード翼を前方へ回転させます。



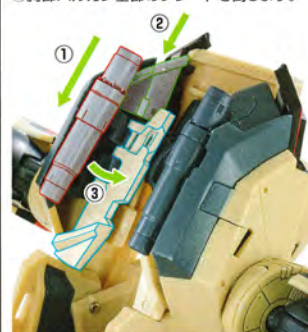
8

機首をファイター形態に戻します。



9

①胸バルカンを縮めます。
②胸部プレートを縮めます。
③胸部バルカン基部のプレートを倒します。



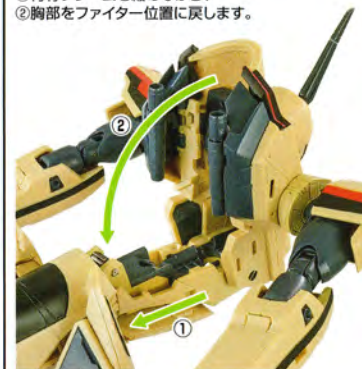
10

腰フロントアーマーをもとに戻します。



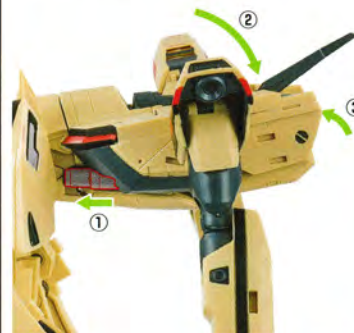
11

①背骨フレームを縮めながら、
②胸部をファイター位置に戻します。



12

①胸バルカンを再度伸ばし、
②頭部を収納します。
③背骨フレーム後部を閉じます。



13

手首は画像のように親指を内側にして、腕部内に収納します。



※この時点で、
・胸バルカンが前位置にあること、
・胸部バルカン基部のプレートが倒れていることを確認してください。

◀機体底面画像▶

14

肩サイドアーマーを上げて腕をファイター位置に戻します。



15

頭部側面パネルを開閉して、シールドを取り付けます。



16

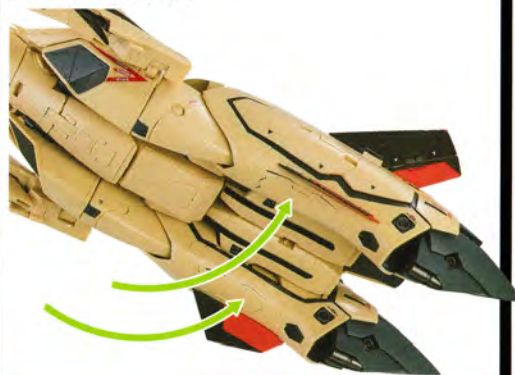
※尾翼を展開します。

- ① 足首をたたみ縮めます。
- ② ふくらはぎの装甲を収納します。
- ③ 内すねパネルをたたみ、脚部をファイター形態に戻します。



17

脚部を本体に取り付けます。



18

主翼を展開し、凹凸部を合わせて取り付けます。

コスレ注意!
WARNING:
MAY RUB OFF

凹部
凸部
凸部
凹部

※主翼の可動軸基部を下方に押し込んでください。



※凹ジョイント
(上位置に取り付けます。)



※凸ジョイント



※ジョイントの位置が合わない時は、ひざ関節を再度縮めてください。

19

カナード翼を展開します。

カナード翼



ファイター形態のディスプレイ

1 ファイター用支柱後方にパーツを取り付けます。



ファイター用
サポートパーツ
(右)

※上位置に
取り付けます。
(左右の穴の
サイズを合わせて
ください。)

反対側も同様
SAME ON OTHER SIDE

2

台座を組み立ててファイター形態を乗せます。

※ランディングギアを
収納します。



ファイター用
支柱

アーム

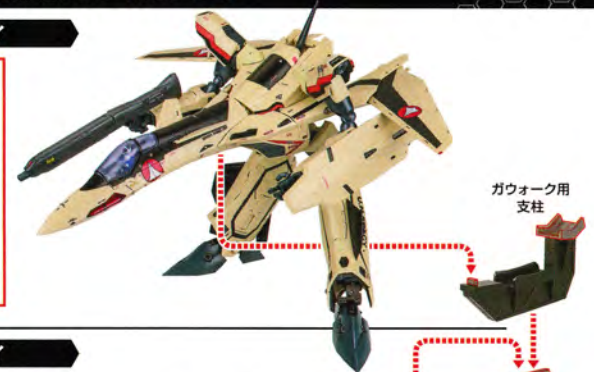
台座

ガウォーク形態・バトロイド形態のディスプレイ

ガウォーク形態のディスプレイ



※画像の凹部に
取り付けます。



ガウォーク用
支柱

バトロイド形態のディスプレイ



※本体設部に取り付けます。

バトロイド用
支柱

バトロイド用
支柱

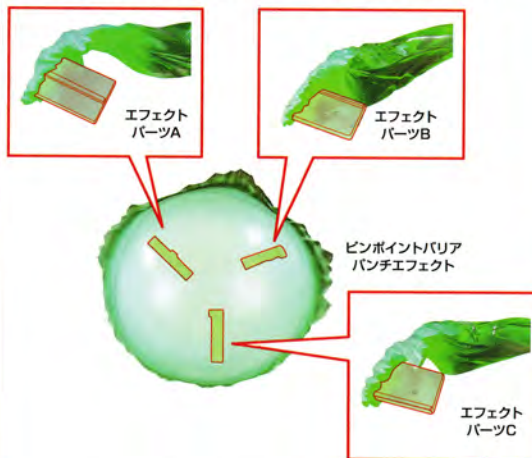
アーム

台座

ピンポイントバリアパンチエフェクト ※バトロイド形態に取り付けます。

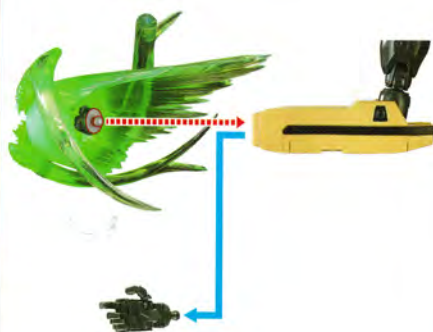
1

ピンポイントバリアパンチエフェクトの凹部に合わせて取り付けます。



2

手首を取り外し、ピンポイントバリアパンチエフェクトを取り付けます。



対装甲兵装パック(バトロイド形態への取り付け方)



画像のように
なります。



反対側も同様
SAME ON OTHER SIDE

ファストバックの装備 ※バトロイド形態完成の状態から始めます。

脚部パーツAの装備



脚部パーツBの装備



反対側も同様
SAME ON OTHER SIDE

肩部パーツCの装備



完成!!

「ディスプレイ」はノーマル時と同様に行うことができます。

ガウォーク形態

ガウォーク形態も同様にファストバックを装備することができます。

「ディスプレイ」はノーマル時と同様に行うことができます。



ファイター形態

ファイター形態も同様にファストバックを装備することができます。

※主翼ジョイント部(下側)をファストバックの脚部パーツAの凹部に取り付けます。



※もも関節を1クリック動かします。

脚部のジョイント取り付け位置 左脚

凹ジョイント
※下位置に取り付けます。

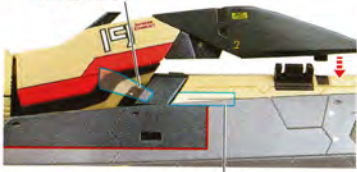


凸ジョイント



※すね下が下位置に取り付けられます。

■腕部・脚部の組み合わせ方(左側)
※本体肩サイドアーマーは、脚部パーツBの中に入り込みます。



※ふくらはぎ装甲は収納します。

ファイター形態(ファストバック装備状態)のディスプレイ



※サポートパーツは下側の凹部に取り付けます。

高速飛行形態の再現

ファストバックを装備した状態から、
①主翼をたたみます。
②垂直尾翼を内側に倒します。

反対側も同様
SAME ON OTHER SIDE



フォールドブースター ※ファイター形態に取り付けます。

1

フォールドブースター



2



対装甲兵装バック(ファイター形態への取り付け方)

1



2



3

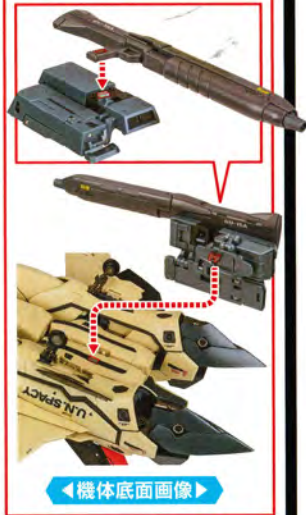


4



◀機体底面画像▶

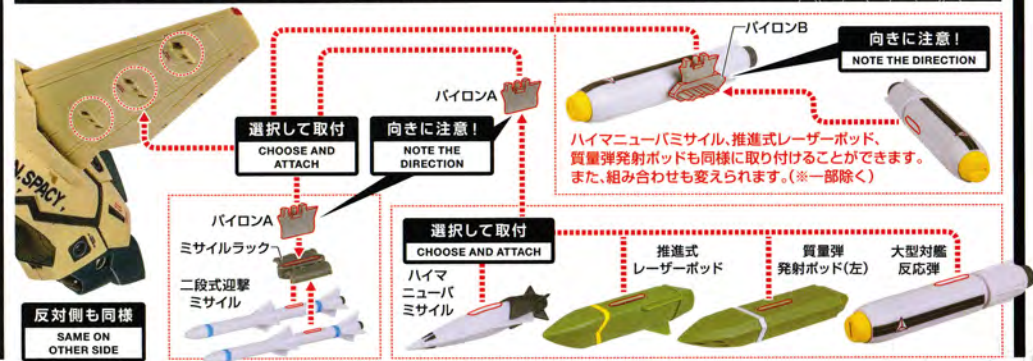
駐機時は、ガンボッドを寝かせた状態に取り付けます。



◀機体底面画像▶

ミサイル ※ファイター形態に取り付けます。

※パーツ同士が干渉しないように注意してください。



選択して取付
CHOOSE AND ATTACH

向きに注意!
NOTE THE DIRECTION

向きに注意!
NOTE THE DIRECTION

ハイマニューバミサイル、推進式レーザーボッド、質量弾発射ボッドも同様に取り付けすることができます。また、組み合わせも変えられます。(※一部除く)

選択して取付
CHOOSE AND ATTACH

向きに注意!
NOTE THE DIRECTION

反対側も同様
SAME ON OTHER SIDE

YF-19



MACROSS PLUS
ADVANCED VARIABLE FIGHTER

FULL SET PACK

